

東地域まちづくり協議会だより 第20号

来年こそNHK夏期巡回ラジオ体操を！

東地域まちづくり協議会 会長 大嶋 充

東地域まちづくり協議会では、夏休みに比美乃江公園において「ふれあいラジオ体操」を実施してきました。昨年度と一昨年度は、新型コロナ感染拡大防止のためやむなく中止とさせていただきました。

本協議会では、景観の素晴らしい比美乃江公園において、NHKのラジオ体操招致の要望書をこれまでに2度にわたり提出しました。令和4年度は、氷見市として市政70周年を迎えます。その記念行事の一つとして、立山連峰を仰ぎ見て、朝空に輝く絶景地での実現を期待していましたが、残念ながら令和4年度の実施にはなりませんでした。コロナ感染拡大で前年度実施できなかった黒部市で実施することになった、ということでした。

令和5年度には是非氷見市での実現を目指して、皆様とともに希望を持ち続けたいと思います。このことを、残念な結果と考えないで、むしろ「夢や希望を少し長く抱くことができる」と、前向きに考えたいと思います。

あいさつ運動について

昨年度は、比美乃江小・北部中の児童生徒に考案してもらった「あいさつ標語・イラスト」を看板として、地域の4か所に設置致しました。あいさつは、地域の連帯感をより強め、思いやりの心を醸成することができます。より一層明るく住みよい東地域にしましょう。

おはようございます!!



◆ ゴミを捨てないで！

最近、東地域に住む自治振興委員の方から、ゴミや犬のフンについてみんな
で気をつけたらいかがでしょう、という声が届きました。雪が消えると、道路
脇に捨てられたゴミが落ちているのに気づきます。最近では、マスクの落とし物
が多くなりました。雪によって隠れていたゴミが雪解けとともに、
表に出てきたのでしょうか。

ゴミが捨てられていると印象が
悪いだけではなく、寂しい気持ち
になります。空き缶や空き瓶、タ
バコの吸い殻などは、家庭に持ち
帰るようにしましょう。



このように、ゴミは地域の美観を損なうだけでなく、その廃棄物から出さ
れる有害物質が地中に堆積し、土壌や地下水を汚染し、環境破壊を招くといわ
れています。

◆ 犬のフンの始末を！

東地域まちづくり協議会では、犬の散歩時のマナーについて、協議会だより
などを通じて呼びかけてきました。「犬のフンの後始末は飼い主の義務です。ち
ゃんと片付けてください。」ということです。

改めて、次のような事を守るようお願いいたします。

- ・犬のリードをつけましょう。(放し飼いをしない)
- ・犬のフンを回収しましょう。(回収する袋、バックを持って散歩する。)
- ・犬が排尿した際に、水をかけましょう。

などです。

日本の世帯数の約15パーセント程度がペットを飼う時代だそうです。東地
域でも犬の散歩光景をよく見かけます。公共の場所に排泄物が放置されていま
すと、誰もが不快な気持ちになるだけではなく、衛生面でも問題が生じます。
番屋街など、氷見市の代表的な観光地に住む私たちは、氷見を訪れる人々に、
少しでも良い印象を持って帰っていただきたいと思います。

これからも、ゴミが落ちていない、きれいな東地域を目指しましょう。また、
あいさつがしっかりできる爽やかで明るい東地域にするため、一人ひとり心と
力を合わせて、今年度もがんばりましょう。